

12月定例会こんなことが決まりました

12月定例会は、12月2日から12日までの会期で開催されました。
議案19件を慎重に審議し原案のとおり可決しました。
一般質問では、10人の議員が町政の課題などを質しました。

熊野町美術博物館筆の里工房へ名称変更 入館料等が改定されます

既存施設を「本館」とし、新設施設を「創作館」として、両館をもって「熊野町美術館筆の里工房」になります。（施行日：令和8年4月1日）

本館への入館料の額の改訂

（1）常設の展示

利用者の区分	個人		団体（20人以上）	
	現行	改正後	現行	改正後
小・中・高校生	150円	200円	120円	160円
その他15歳以上	300円	400円	240円	320円

※未就学児は無料

（2）特別の展示

上表「利用者の区分」に応じた額	現行	改正後
	1,000円以内	2,000円以内

※特別の展示の入館料は、2,000円の範囲内で、展示会ごとに設定
※小・中・高校生料金は、15歳以上の半額を基本に設定

（3）創作館の施設利用料（新設）

室 名		利用料金	
和 室		1 単位時間当たり (1 単位時間 = 3時間)	800円
創作アトリエ	第 1 室		3,200円
	第 2 室		3,200円
	第 3 室		1,900円
	第 4 室		1,400円
クレヨンルーム		原則	1,400円
		10時～13時	2,000円
パステルホール		13時半～16時半	5,300円
クリエイティブラウンジ			2,500円

※町外者が利用する場合は、所定の額の2倍

Q 誰でも使える創作館に施設利用料金が発生している。気軽に使用できるとは感じないが。
A 団体等が占用する場合の料金である。それ以外は、体験、教室、遊びなど気軽に利用できるスペースとなる。

熊野町乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）が始まります

乳児等通園支援事業とは、生後6か月から満3歳未満までの保育所に通っていない乳幼児が、月10時間まで保育所等に通園できる新たな制度。
※令和8年4月1日から実施

- Q 障がいのある子も利用できるか。
A 面談の中で情報を確認して対応する。
Q 来年度から全ての保育施設で実施するのか。
A 最初は1か所から始めていく。



熊野町施設の指定管理者が決まりました

- ① 熊野中央ふれあい館（中溝）
指定管理者 株式会社 公和
指定期間 令和8年4月1日から
令和13年3月31日まで（5年間）



▲熊野中央ふれあい館

- ② 熊野東ふれあい館及び深原地区公園（新宮）
指定管理者 特定非営利活動法人 きらら会
指定期間 令和8年4月1日から
令和13年3月31日まで（5年間）



▲熊野東ふれあい館